

令和5年度

主要施策補正予算説明書

(9月補正予算)

みよし市

目 次

1	一般会計	
	(1) 主要な施策の説明	
	総務費	5
	民生費	12
	衛生費	18
	土木費	21
	消防費	25
	教育費	26
	(2) その他事業一覧	34
2	国民健康保険特別会計	
	(1) 主要な施策の説明	37
	(2) その他事業一覧	38
3	介護保険特別会計	
	その他事業一覧	41

1 一般会計

令和5年度9月補正予算 事業別一覧

会計 01 一般会計

(単位：千円)

款	項	目	大	中	小	事業名	予算額	所属	主要施策ページ
02	01	08	73	04	20	公有財産管理事業	5,137	施設マネジメント推進室	5
02	01	08	73	04	20	公有財産管理事業 【債務負担行為】	(限度額) 24,728	施設マネジメント推進室	5
02	01	11	73	02	06	I C T推進事業	10,999	デジタル化推進室	6
02	01	13	32	01	04	交通安全環境確保事業	11,700	防災安全課	7
02	01	13	32	02	01	防犯推進事業	932	防災安全課	9
02	01	15	42	03	09	地区拠点施設整備事業	1,134	協働推進課	10
02	02	02	73	04	03	個人・法人市民税課税事務 【債務負担行為】	(限度額) 6,000	税務課	11
03	01	05	22	01	01	福祉医療費支給事業	7,609	保険健康課	12
03	02	01	11	01	01	子ども・女性相談事業	5,240	こども相談課	13
03	02	01	11	01	02	児童育成計画推進事業	3,759	こども政策課	14
03	02	01	11	01	02	児童育成計画推進事業 【債務負担行為】	(限度額) 8,967	こども政策課	14
03	02	02	11	01	10	保育園整備事業	3,578	保育課	15
03	02	04	11	03	01	児童館等維持管理事業	787	こども政策課	16
03	03	01	21	01	08	生活保護総務事業	1,188	福祉課	17
04	01	02	22	02	12	予防接種事業	3,280	保険健康課	18
04	01	03	11	01	14	妊産婦・乳児健康診査事業	160	こども相談課	19
04	01	03	11	01	14	妊産婦・乳児健康診査事業 【債務負担行為】	(限度額) 1,298	こども相談課	20
08	02	02	62	02	02	道路維持管理事業	4,700	道路河川課	21
08	02	03	62	02	03	道路改良事業	12,626	道路河川課	22
08	02	04	62	02	05	交通安全施設整備事業	1,400	道路河川課	23
08	04	05	51	01	12	都市公園整備事業	134,237	公園緑地課	24
09	01	02	31	02	07	消防施設整備・維持事業	22,000	防災安全課	25
10	01	02	01	01	16	人件費	9,768	学校教育課	26
10	02	03	12	01	24	小学校施設整備事業	6,050	学校教育課	27
10	03	03	12	01	39	中学校施設整備事業	2,737	学校教育課	28
10	05	05	11	02	04	家庭教育地域活動推進事業 【債務負担行為】	(限度額) 139,755	学校教育課	29
10	05	07	13	02	12	資料館施設管理事業	1,300	歴史民俗資料館	30
10	05	09	13	01	14	図書館学習交流プラザ管理運営事業 【債務負担行為】	(限度額) 453,140	生涯学習推進課	31
10	07	01	12	01	42	給食センター維持管理事業	4,454	学校給食センター	32
02	01	06	73	04	81	財政調整基金等積立事務	1,122,000	財政課	34
02	01	11	81	01	30	電算システム管理運用事業	0	デジタル化推進室	34
03	01	05	22	01	81	国民健康保険特別会計繰出事務	2,662	保険健康課	34
03	01	06	21	03	08	介護保険特別会計繰出事務	630	長寿介護課	34

主要施策補正予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 財産管理費			
小 事業名		公有財産管理事業						
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 財政						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【拡充】
6,948 千円		5,137 千円		12,085 千円		73.9 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	5,137 千円	

補正予算の説明

1 事業名

公共施設等のあり方検討事業

2 概要

公共施設等の現状把握や人口、財政状況の将来予測等から公共施設等のあり方を検討し、公共施設等総合管理計画の改定を行うとともに、公共施設等の再配置の方向性を作成します。

3 補正予算の必要性

令和5年度から令和7年度までの3年間で公共施設等のあり方を総合的に検討し、公共施設等総合管理計画の改定等を行っていくこととしており、公共施設等の情報分析や調査、計画改定案の作成等の支援業務を委託する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
委託料	公共施設等総合管理計画等策定支援業務委託	5,137千円	新規
	【債務負担行為】 令和6年度16,951千円、令和7年度7,777千円	(24,728千円)	

5 その他(概要図等)

(1) 実施時期

令和5年11月から令和8年3月まで

(2) 概要

【令和5年度】

基礎データの整理、財政状況及び人口の現状分析及び将来推計の分析

【令和6年度】

公共施設等の老朽化状況調査、公共施設等の利用状況調査、利用者及び市民アンケート調査、公共施設白書の作成、市職員向け研修、公共施設等の課題の整理及び今後のあり方検討、公共施設等総合管理計画改定案の作成

【令和7年度】

パブリックコメント制度による意見募集の実施支援、個別施設計画のフォーマット作成、再配置の方向性の作成、施設マネジメントに係るマニュアル等の案の作成

作成課【経営企画部 施設マネジメント推進室】

事務事業番号

730420

公有財産管理事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 電算費		
小 事業名	ICT推進事業						
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 行政改革・行政評価						
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】			
46,145 千円	10,999 千円	57,144 千円	23.8 %				
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10,999 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

基幹系システム標準仕様比較分析業務委託(税総合・介護保険システム)

2 概要

国が策定した自治体DX手順書に従い、公開された各基幹系システムの標準仕様書に記載されている業務フローや機能・帳票要件等について、既存システムの仕様と比較分析し、差異があるものについては、その取扱いを検討し、本市が求めるシステム要件を作成する資料とします。

3 補正予算の必要性

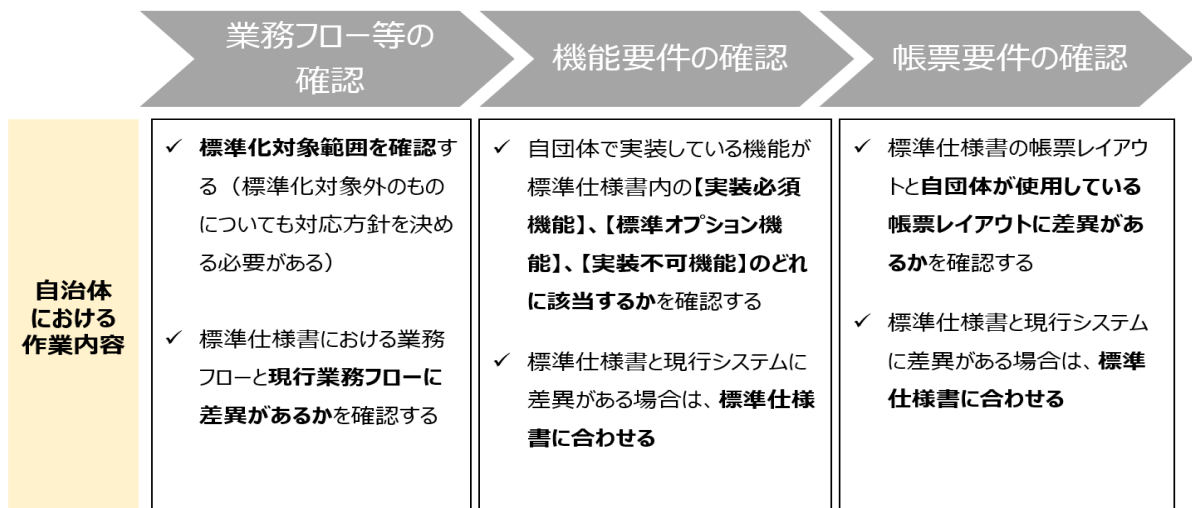
令和7年度までに基幹系システムの標準化・共通化を実施することが国から求められています。令和5年3月末に国が示した標準仕様書までを標準システムで対応することとする方針が示されたことから、早期に比較分析を行い、今後のシステム検討時間を確保する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	基幹系システム標準仕様比較分析業務委託(税総合、介護保険システム)	10,999千円	

5 その他(概要図等)

【標準仕様書確認の流れ】



作成課【経営企画部 デジタル化推進室】

事務事業番号

730206

ICT推進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費		
小 事業名		交通安全環境確保事業					
施策の体系		交通事故や犯罪のないまちをつくろう 交通安全					
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【拡充】			
14,517 千円	11,700 千円	26,217 千円	80.6 %				
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	11,700 千円

補正予算の説明

1 事業名

交通安全対策工事

2 概要

警察との協議や行政区からの要望により安全対策が必要であると判断した道路や交差点において各種安全対策工事を行います。

3 補正予算の必要性

警察による規制の開始に合わせた周辺環境整備や、児童生徒をはじめとした横断者の安全対策を早急に実施すべき必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
工事請負費	交通安全対策工事 (三好下、打越、苧生、黒笹、東山地区)	11,700千円	拡充

5 その他(概要図等)

【三好下地区】

内容：警察による規制開始(停止線)に合わせた周辺工事

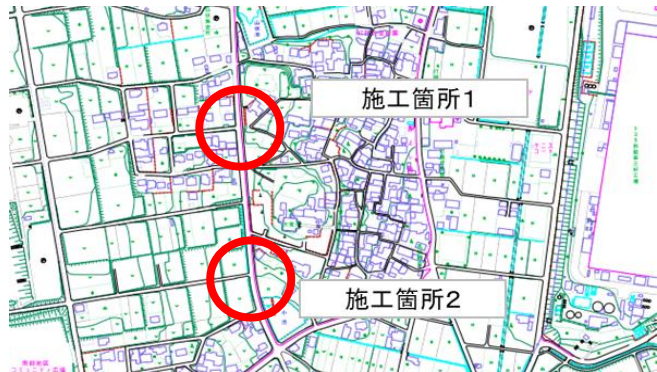
- ・区画線、車止め設置
- ・カラー塗装抹消 等



【打越地区】

内容：警察による規制開始(横断歩道移設)に合わせた周辺工事

- 施工箇所1
 - ・ガードパイプ取り外し
 - ・車止め設置
 - ・側溝蓋掛け
 - ・照明灯設置
 - ・カラー塗装
- 施工箇所2
 - ・車止め撤去
 - ・ガードパイプ設置



【筋生地区】

内容：自動車事故防止のための安全対策
工事
・カーブへの減速マークの設置
・道路の主従を明確にするための
破線の設置



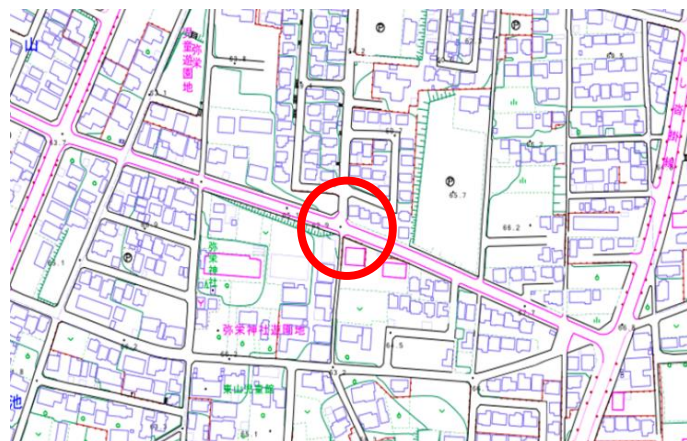
【黒笹地区】

内容：横断者安全確保のための安全対策
工事
・カラー塗装の塗り直し



【東山地区】

内容：横断者安全確保のための安全対策
工事
・横断歩道及びダイヤモンドマークへのカ
ラー塗装



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320104

交通安全環境確保事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	13 交通防犯対策費		
小 事業名	防犯推進事業						
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう 防犯						
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率				
26,747 千円	932 千円	27,679 千円	3.5 %				
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	932 千円

補正予算の説明

1 事業名

防犯カメラ設置費補助事業

2 概要

行政区が設置している防犯カメラが予期せず故障し、取り換えが必要となったため、この設置費用に係る補助金を交付します。

3 補正予算の必要性

防犯カメラの故障により行政区の防犯体制に支障が生じており、早急な対策が必要となっています。

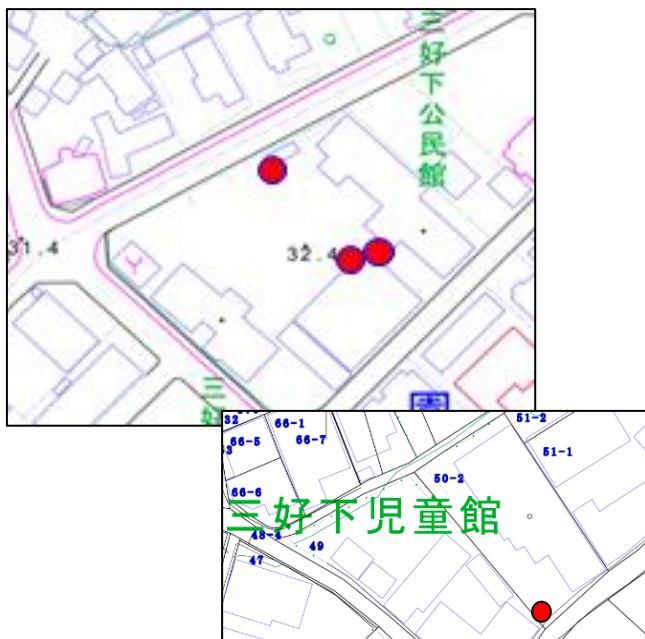
4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
補助金	防犯カメラ設置費補助金 [交付先:三好下、上ヶ池行政区]	932千円	

5 その他(概要図等)

[防犯カメラ該当箇所]

三好下行政区(4台)



上ヶ池行政区(2台)



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

320201

防犯推進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 地域振興費		
小 事業名		地区拠点施設整備事業					
施策の体系		まちのにぎわいや魅力を生み出そう 地域活力					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】		
298,020 千円		1,134 千円	299,154 千円	0.4 %			
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,134 千円

補正予算の説明

1 事業名

みなよし地区拠点施設整備事業

2 概要

行政区の枠を超えた地域住民の交流や世代間の交流、また、公益的な市民活動の拠点となる「地区拠点施設」のみなよし地域における整備について、建設工事に係る基本設計・実施設計を令和3年度から令和4年度までの2年間で実施し、令和5年度から令和6年度までの継続事業で建設工事を実施します。

3 補正予算の必要性

みなよし地区拠点施設の建設工事の着工に当たり、環境省所管の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」の交付条件となる建築物の環境性能に関する第三者認証による評価「建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)」の認証手続きに必要な手数料を含め、建築工事の施工に必要な各種申請手続きに係る手数料の予算を計上する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
手数料	確認申請手数料(建物)	231千円	新規
	確認申請手数料(工作物)	17千円	新規
	構造計算適合性判定申請手数料	243千円	新規
	省エネ適合性判定申請手数料	258千円	新規
	BELS認定申請手数料	385千円	新規

5 その他(概要図等)

	令和5年					令和6年		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
建設工事契約	● 入札・仮契約		● 本契約(予定)					
造成工事			→ 令和5年10月中旬～令和6年2月					
建物工事						→ 令和6年2月～令和7年2月		
BELS認定申請				● 11月上旬	BELS認定申請提出予定			

作成課【総務部 協働推進課】

事務事業番号

420309

地区拠点施設整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	02 賦課徴収費		
小 事業名		個人・法人市民税課税事務					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営 財政					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
27,736 千円		0 千円	27,736 千円	0.0 %			
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

税総合システム改修(森林環境税対応)業務委託【債務負担行為】

2 概要

地方税法等の一部を改正する法律(令和5年法律第1号)等の公布に伴い、森林の有する地球温暖化防止や災害防止等の公益的機能を維持・増進することを目的に創設された国税の森林環境税について、令和6年度から個人住民税均等割と併せて賦課徴収するため、税総合システムの改修を行います。

3 補正予算の必要性

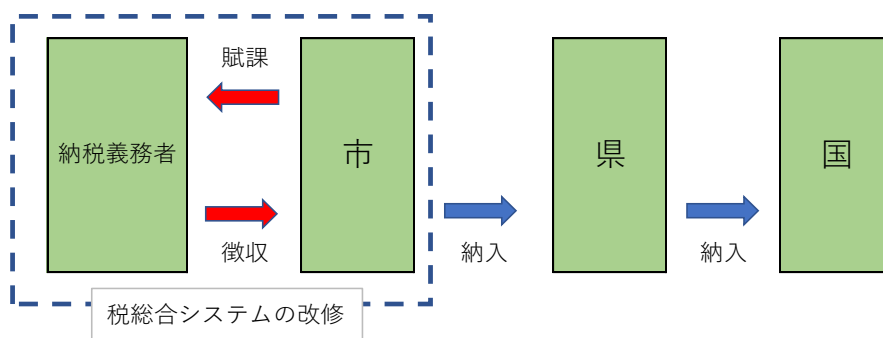
地方税法等の一部を改正する法律等の公布に伴い、税総合システムの改修を行うもので、改修業務は令和5年10月から令和6年6月まで期間を要するため、令和5年度から2か年の委託契約を締結するために、債務負担行為を設定する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	【債務負担行為】税総合システム改修(森林環境税対応)業務委託(令和6年度)	(6,000千円)	新規

5 その他(概要図等)

森林環境税の賦課・徴収の流れ



※森林環境税は個人住民税均等割と併せて賦課・徴収する

作成課【市民経済部 税務課】

事務事業番号

730403

個人・法人市民税課税事務におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 医療支給費		
小 事業名		福祉医療費支給事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 地域医療					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
662,788 千円		7,609 千円	670,397 千円	1.1 %			
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	7,609 千円

補正予算の説明

1 事業名

福祉医療費支給事業(子ども医療費支給拡充対応)

2 概要

子育て世帯の経済的な負担軽減と子どもの健康を確保することで、安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを推進するため、令和6年4月1日から、福祉医療費の一つである子ども医療費の支給対象を高校生世代(就労者等を含む)の通院費まで拡充し、出生から高校生世代までの医療費無償化を実施します。その準備行為として、本年度にシステム改修及び子ども医療費受給者証の一括交付を行います。

(1) 支給対象者

出生から高校生世代までの子ども 11,200人

(2) 受給者証の交付方法

ア 中学生以下(9,600人)

対象者全員に有効期限を延長した受給者証を一括送付(申請不要)

※世帯毎(5,800世帯)に送付

イ 高校生世代(平成18年4月2日～平成20年4月1日生まれ)(1,600人)

対象者全員に申請書を送付し、申請者全員に受給者証を一括送付(申請必要)

3 補正予算の必要性

令和6年4月から実施する子ども医療費支給拡充に対応するためのシステム改修、申請書の発行及び受理並びに受給者証の交付が必要であるため、早急な準備行為が必要になります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
印刷製本費	受給者証、封筒	164千円	
通信運搬費	郵送料	756千円	
委託料	総合福祉システム改修業務委託	6,689千円	

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220101

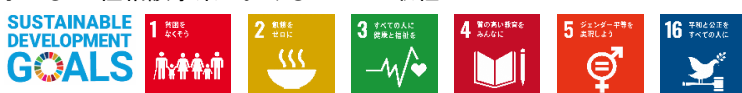
福祉医療費支給事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費										
小 事業名	子ども・女性相談事業														
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援														
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【拡充・重点施策】											
14,820 千円	5,240 千円	20,060 千円	35.4 %												
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源								
	2,620 千円	1,310 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,310 千円								
補正予算の説明															
<p>1 事業名 母子生活支援施設入所事業</p> <p>2 概要 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童について、母子生活支援施設への入所により、その安全確保及び生活の安定を図り、自立のための支援を行います。</p> <p>3 補正予算の必要性 母子生活支援施設への入所者が当初見込みを上回ったためです。</p> <p>4 主な執行予定経費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費</td> <td>母子生活支援施設入所費</td> <td>5,240千円</td> <td>拡充</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 その他 【母子生活支援施設】 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立促進のためにその生活を支援し、退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とした施設です。</p>								区分	内容	事業費	備考	扶助費	母子生活支援施設入所費	5,240千円	拡充
区分	内容	事業費	備考												
扶助費	母子生活支援施設入所費	5,240千円	拡充												
作成課【こども未来部 こども相談課】				事務事業番号		110101									

子ども・女性相談事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費		
小 事業名		児童育成計画推進事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率	【拡充・重点施策】		
4,921 千円		3,759 千円	8,680 千円	76.4 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,759 千円

補正予算の説明

1 事業名

こども計画推進事業

2 概要

令和5年4月に施行されたこども基本法において、「市町村は、こども大綱を勘案して、当該市町村におけるこども施策についての計画を定めるものとする。」と規定されています。

国が策定するこども大綱では、こども施策を総合的に推進するために、「少子化社会対策大綱」、「子ども・若者育成支援推進大綱」、「子どもの貧困対策に関する大綱」のいずれも現行の大綱は廃止され、こども大綱に一元化されます。

3 補正予算の必要性

みよし市児童育成計画は令和6年度末で計画期間が終了することから、次期計画を策定する必要があります。国のこども大綱決定後、令和5年度中にこどもや保護者、関係者等の意見を聴くためのニーズ調査を実施し、ニーズ調査の結果を基に、令和6年度において「子ども・子育て支援事業計画」、「子どもの貧困対策計画」、「子ども・若者計画」、「次世代育成支援行動計画」を一本化した「こども計画」を策定する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	こども計画策定業務委託	3,731千円	拡充
	【債務負担行為】こども計画策定業務委託(令和6年度)	(8,967千円)	

5 その他

【スケジュール】

令和5年度 こども計画策定業務委託(ニーズ調査)

令和6年度 こども計画策定業務委託(こども計画策定)

作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110102

児童育成計画推進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育所費			
小 事業名		保育園整備事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
42,072 千円		3,578 千円		45,650 千円		8.5 %		
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,578 千円	

補正予算の説明

1 事業名

保育園交通安全対策事業

2 概要

天王保育園とわかば保育園は駐車場が保育園外にあり、正面道路には歩道がないため保護者の送迎時に交通事故の危険性が高い状況にあります。そのため、保育園入り口前後に警戒看板の設置及び前面道路に減速(徐行)を促す路面標示(カラー)等を道路に施工することにより、ドライバーに対して交通安全の注意を促し、保護者と園児がより安心して通園してもらえるようにします。

3 補正予算の必要性

今回補正要求する2園については、保護者等から複数回の危険情報が寄せられ、行政区からの要望も提出されています。また、園正門が接する道路の交通量と道幅、園児の送迎時の動線、歩道設置等の他の安全対策をとることができないことを考慮し、早急な対策が必要です。

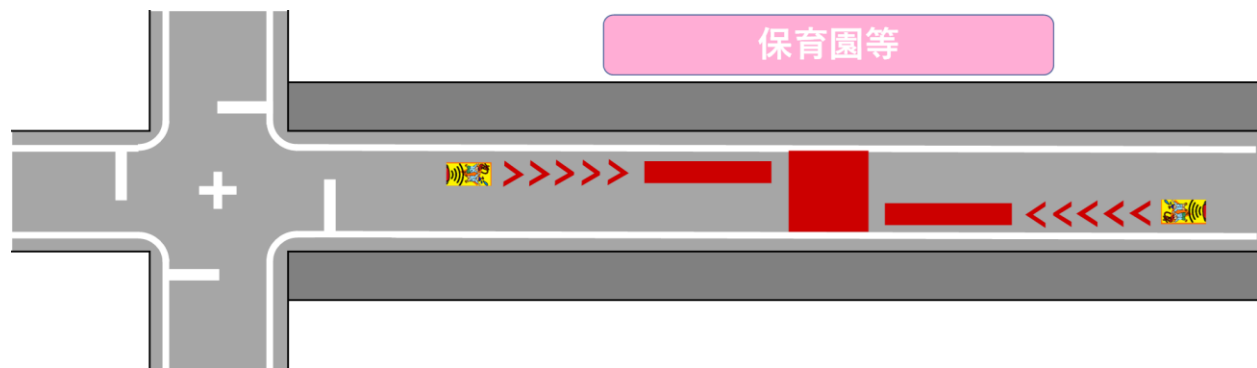
4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	交通安全警戒看板(2園4箇所)	58千円	新規
工事請負費	カラー舗装等交通安全対策工事(2園4箇所)	3,520千円	新規

5 その他(概要図等)

保育園出入口の前面道路に警戒看板の設置及び路面に減速(徐行)標示をカラー施工し、ドライバーに対して視覚的に注意喚起します。

【施工例】



作成課【こども未来部 保育課】

事務事業番号

110110

保育園整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	4 児童福祉施設費			
小 事業名		児童館等維持管理事業						
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 地域で子育てを支える環境						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【拡充】
2,000 千円		787 千円		2,787 千円		39.4 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	787 千円	

補正予算の説明

1 事業名

児童館交通安全対策事業

2 概要

東山児童館の北側には弥栄神社遊園地があり、児童が道路を横断して利用していますが、横断歩道がなく交通事故の危険性が高いため、路面標示により通行車両の運転手に対して注意喚起を図り、児童が歩行及び横断する際により安全に児童館を利用できるようにします。

3 補正予算の必要性

東山児童館前の道路の交通量と道幅、児童の動線、歩道設置等の他の安全対策をとることができないことを考慮し、早急な対策が必要です。

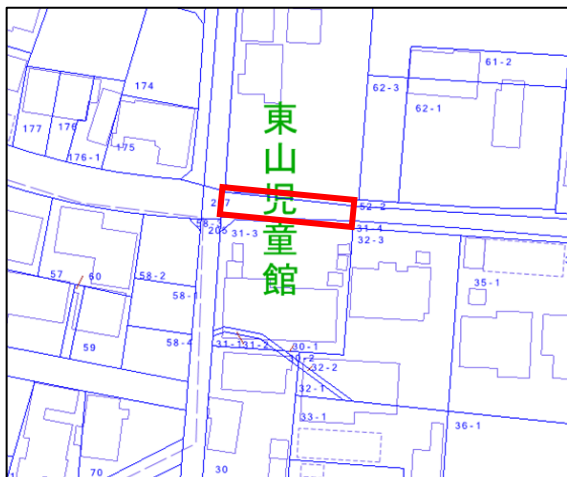
4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	東山児童館路面標示設置工事	222千円	新規
	東山児童館カラー舗装等安全対策工事	535千円	新規

5 その他(概要図等)

設置場所

東山児童館(三好町弥栄31番地1)

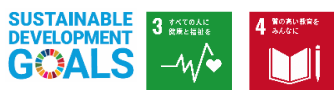


作成課【こども未来部 こども政策課】

事務事業番号

110301

児童館等維持管理事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費		
小 事業名		生活保護総務事業					
施策の体系		豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう					
		地域福祉					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
4,547 千円		1,188 千円	5,735 千円	26.1 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	594 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	594 千円

補正予算の説明

1 事業名

生活保護システム改修業務委託(被保護者調査項目の追加対応)

2 概要

「被保護者調査」は厚生労働省が実施する統計調査で、生活保護システムから被保護者のデータを抽出して県を通じて国へデータ送信しています。

令和6年4月からの「被保護者調査」の調査項目見直しに伴い、調査項目の追加等の対応を行うため、必要な生活保護システムの改修を行います。

3 補正予算の必要性

調査項目の見直しは令和6年4月分の報告からであるため、令和5年度中に生活保護システムの改修を行います。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	生活保護システム改修業務委託	1,188千円	

作成課【福祉部 福祉課】

事務事業番号

210108

生活保護総務事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小 事業名		予防接種事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
585,366 千円		3,280 千円	588,646 千円	0.6 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	3,280 千円

補正予算の説明

1 事業名

インフルエンザ(任意)予防接種助成事業

2 概要

進学や就職など、人生の大切な節目を迎える中学3年生及び高校3年生相当の人を対象に、インフルエンザの発症や重症化を予防することを目的として、インフルエンザ予防接種の費用の一部を助成します。

3 補正予算の必要性

インフルエンザに罹患すると、発熱、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの全身症状が強く、さらに一定の期間出席停止となるため、進学や受験を控えた大切な時期に罹患することを予防する必要があります。

インフルエンザの発症や重症化を予防するためにはインフルエンザワクチンを接種することが有効であり、流行(12月～3月)前に接種する必要があります。このため補正予算に計上し、接種費用の負担を軽減します。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
扶助費	インフルエンザ(任意)予防接種助成金	3,280千円	新規

5 その他(概要図等)

【助成対象】

中学3年生及び高校3年生相当

【対象ワクチン】

季節性インフルエンザワクチン

【助成回数】

一人当たり1回/年度

【償還額】

医療機関に支払った接種費用のうち、5,000円を上限として支給

【申請方法】

申請書に領収書を添えて提出(電子申請、窓口又は郵送)

【接種期間】

令和5年10月1日から令和6年1月31日まで

(申請期限は令和6年3月31日まで)

作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220212

予防接種事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小 事業名	妊産婦・乳児健康診査事業						
施策の体系	安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援						
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【重点施策】			
78,179 千円	160 千円	78,339 千円	0.2 %				
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	80 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	80 千円

補正予算の説明

1 事業名

低所得の妊婦に対する初回産科受診料助成事業

2 概要

妊娠届を提出した後の妊婦健診は公費負担ですが、妊娠判定のための産科受診料は自己負担となっています。妊婦健診を受けることは妊婦の健康状態と胎児の発育状況を確認するために重要ですが、低所得の妊婦は初回の産科受診料を支払う余裕がなく医療的ケアを受けられずに妊娠期を過ごすケースがあるため、早期の産科受診を促すことを目的に初回産科受診料を助成します。

3 補正予算の必要性

初回の産科受診料を助成することで早期の産科受診を促すとともに、伴走型支援につなげ、母体及び胎児の健康の保持増進を図る必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
扶助費	低所得の妊婦に対する初回産科受診料助成金	160千円	新規

5 その他

【事業開始日】

令和5年10月1日

【対象者】

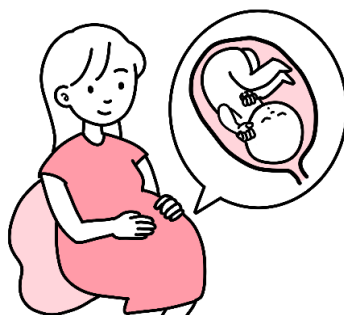
(1) 令和5年4月1日以降の初回産科受診日(妊娠が分かった日)において、みよし市民であり、令和5年度の住民税が非課税世帯に属する妊婦

(2) 令和5年4月1日以降の初回産科受診日(妊娠が分かった日)において、みよし市民であり、生活保護受給世帯に属する妊婦

【助成額】

初回産科受診日(妊娠が分かった日)の問診、診察、尿検査及び超音波検査に要した費用。

助成は1回、10,000 円を限度。



1 事業名

母子健康手帳アプリ事業

2 概要

子育て支援アプリ「みよびよ」を拡充させた母子健康手帳アプリを導入することで、妊産婦が抱える妊娠、出産又は子育てに関する悩みについて自ら情報を得るとともに、市の事業や教室をプッシュ通知により対象者に直接届けることができるようになります。なお、母子健康手帳アプリ導入後は「みよびよ」の利用者を移行させます。

3 補正予算の必要性

スマートフォンが身近なツールとして定着しつつある現在、ICTを活用し情報を配信する必要性が高まっています。特に妊娠期から子育て期(主に20歳代から50歳代)までの保護者は、スマートフォンやアプリを使いこなしている世代です。令和6年4月1日からの稼働に向け以下のスケジュールで進行するため債務負担の必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	【債務負担行為】母子健康手帳アプリ導入業務委託(令和6年度)	(1,298千円)	新規

5 その他

【母子健康手帳アプリ導入スケジュール】

	令和5年度							令和6年度
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
プロポーザル				◎				
みよびよからの移行							◎	
運用開始								◎ →



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110114

妊産婦・乳児健康診査事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費		
小 事業名		道路維持管理事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう					
		道路					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
483,426 千円		4,700 千円	488,126 千円	1.0 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,700 千円

補正予算の説明

1 事業名

区画線設置工事(市道細口鏡塚線ほか1路線)

2 概要

区画線の摩耗が激しい市道路線において、道路利用者の安全を確保するため区画線を修復し、道路の線形、車道の幅員を明確にすることで良好な道路維持管理を行います。

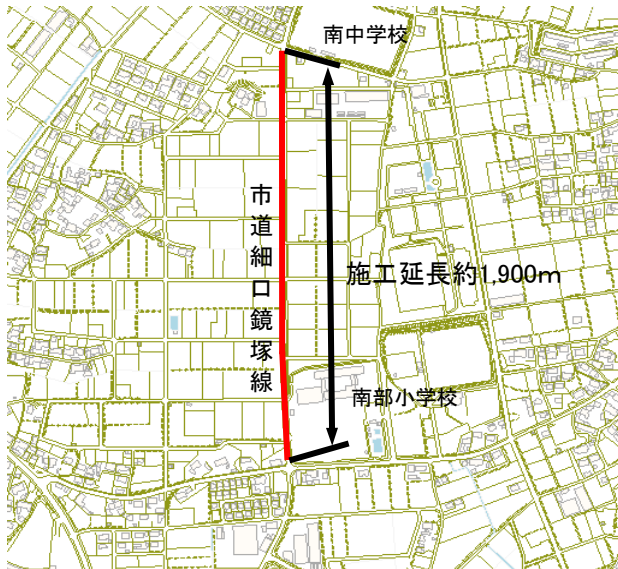
3 補正予算の必要性

交通死亡事故を受け、早期に区画線工を行い、安全対策を図る必要があります。また、交通量が多く、区画線の摩耗が激しい路線について早急に修復を行い、道路利用者の安全を確保する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
工事請負費	区画線設置工事(市道細口鏡塚線ほか1路線)	4,700千円	

5 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費		
小 事業名		道路改良事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう					
		道路					
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率	
440,514 千円		12,626 千円		453,140 千円		2.9 %	
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	12,626 千円

補正予算の説明

1 事業名

道路改良工事(市道福谷線ほか1路線)及び用地取得(市道八和田線)

2 概要

右折車線の滞留長について、市道福谷線は30mから45mに、市道三好ヶ丘駒場線は30mから60mにそれぞれ延長し、交通渋滞の緩和を図ります。

また、市道中大通線と市道八和田下畷線を結ぶ市道八和田線の道路用地を取得します。

3 補正予算の必要性

市道福谷線及び市道三好ヶ丘駒場線において、右折車両の渋滞が原因で直進・左折車両の進行阻害を起こしており、また、本年度豊田市において浄水町伊保原南交差点の道路改良工事が予定されており、今後市道三好ヶ丘駒場線において通行車両の増加が予測されるため、渋滞緩和対策を行う必要があります。

また、本年度購入を予定していた市道八和田線の用地購入費の不足額について増額補正します。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
工事請負費	道路改良工事(市道福谷線ほか1路線)	4,500千円	
公有財産購入費	用地購入費(市道八和田線)	8,126千円	

5 その他(概要図等)



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620203

道路改良事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	04 交通安全施設費		
小 事業名		交通安全施設整備事業					
施策の体系		便利で快適な住環境をつくろう 道路					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
89,040 千円		1,400 千円	90,440 千円	1.6 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,400 千円

補正予算の説明

1 事業名

カーブミラー設置工事(市内全域)

2 概要

車両通行時に周囲の安全を確認する補助施設として、交差点、曲線部などにカーブミラーの設置を行い、視認性の悪い箇所の視覚を確保します。

3 補正予算の必要性

行政区から要望があった箇所に設置を行い、早期に安全を確保する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
工事請負費	カーブミラー設置工事(市内全域)	1,400千円	

5 その他(概要図等)



打越行政区



黒笹行政区

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620205

交通安全施設整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 都市公園整備費			
小 事業名		都市公園整備事業						
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう						
		緑のまちづくり						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
620,469 千円		134,237 千円		754,706 千円		21.6 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	134,237 千円	

補正予算の説明

1 事業名

都市公園整備事業(三好丘公園テニス場改修、三好公園用地取得及び境川緑地用地取得)

2 概要

良好で快適な都市環境を創造するために、老朽化したテニス場の改修及び用地取得を行い、地域の実情に応じた緑豊かな公園施設を整備します。

3 補正予算の必要性

三好丘公園のテニス場は破損や劣化が著しく早急な改修が必要であり、令和5年度当初予算にて設計の委託業務を実施しており、設計業務委託後に、継続して改修工事を実施することにより利用者への理解を深めることができるため必要なものであります。

用地取得に関して、公拡法の買取申出があり、三好公園用地は三好公園外周道路に近く利便の良い場所であり、公園利用者の駐車場やイベント等にも利用できます。また、境川緑地用地は、残された未整備地であり、公園利用者の駐車場として活用でき、休憩施設を整備することにより憩いの場として利用できます。公園整備の進捗整備に必要なものであります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	用地取得印紙代	20千円	
委託料	分筆登記業務委託	660千円	
工事請負費	三好丘公園テニス場改修工事	99,500千円	新規
公用財産購入費	三好公園用地費	18,371千円	
	境川緑地用地費	15,686千円	

5 その他(概要図等)

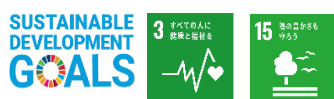


作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510112

都市公園整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	09 消防費	項	01 消防費	目	02 消防施設費		
小 事業名	消防施設整備・維持事業						
施策の体系	地域で支え合い、災害に強いまちをつくろう 消防						
補正前予算額	今回補正額	補正後額	増加率	【拡充】			
59,032 千円	22,000 千円	81,032 千円	37.3 %				
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	22,000 千円

補正予算の説明

1 事業名

防火水槽撤去工事

2 概要

三好町地内にある防火水槽の撤去を行います。

また、防火水槽撤去時の掘削作業により、近隣建物に影響を及ぼす可能性があることから、近隣建物影響調査を実施し、工事による影響について確認してまいります。

3 補正予算の必要性

防火水槽に隣地する私有地における住宅建築工事において、掘削していたところ防火水槽が隣地私有地へ越境していることが判明しました。

隣地私有地の建築工事に影響があるため、緊急で防火水槽を撤去する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	建物影響調査業務委託(4箇所)	6,000千円	新規
工事請負費	防火水槽撤去工事	16,000千円	新規

5 その他(概要図等)

当該防火水槽の代替となる消防水利の確保については、今後、近隣地に地下式消化栓の設置を実施してまいります。

防火水槽位置図(三好町地内)



既設防火水槽



作成課【総務部 防災安全課】

事務事業番号

310207

消防施設整備・維持事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費		
小 事業名		人件費					
施策の体系		評価外					
		評価外					
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率	
472,291 千円		9,768 千円		482,059 千円		2.1 %	
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	9,768 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

ラーケーション推進事業

2 概要

愛知県「休み方改革プロジェクト」の一環として、家族と子どもと一緒に過ごし、家庭や地域で体験や探求の学び・活動をする日として「ラーケーションの日」を創設・導入するにあたり、学校への支援として校務支援員を配置するものです。今年度は愛知県のモデル事業として、県が各市町村からモデル校を募り、試行的に実施することで効果や課題等を把握・検証し、環境整備を図り、あわせて、本事業の検証結果や取組事例を広く県内市町村に周知し、県全体の取組として事業推進することを目的としています。

なお、ラーケーションの日は、保護者等の休暇にあわせて子どもが年に3日まで(令和5年度は2日まで)取得できるもので、「欠席」扱いにはなりません。

3 補正予算の必要性

令和5年度は愛知県のモデル事業(事業実施モデル校を所管する市町村長への委託事業)として10月から実施するため予算を計上する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
報酬	校務支援員12人(非常勤講師3人、補助者9人)	8,334千円	新規
職員手当	校務支援員12人(非常勤講師3人、補助者9人)	501千円	新規
共済費	校務支援員12人(非常勤講師3人、補助者9人)	651千円	新規
旅費	校務支援員12人(非常勤講師3人、補助者9人)	282千円	新規

5 その他(概要図等)

(1) 実施校数及び導入時期

実施校数:12校(小学校8校、中学校4校)

導入時期:令和5年10月から令和6年3月まで

(2) 実施内容

ア 校務支援員の配置

各小中学校へ一人ずつ校務支援員を配置

(授業等補助を行う非常勤講師又は授業等準備補助を行う支援員)

イ 保護者への周知

リーフレットを作成し、保護者への連絡メール及び学校ホームページへの掲載により周知

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

010116

人件費におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	03 学校建設費			
小 事 業 名		小学校施設整備事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
690,050 千円		6,050 千円		696,100 千円		0.9 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	6,050 千円	

補正予算の説明

1 事業名

- (1) 中部小学校多目的トイレ改修工事
- (2) 北部小学校北舎手摺設置工事
- (3) 黒笹小学校職員室電話機取替工事

2 概要

- (1) (2)令和6年度入学予定の医療的ケア等の支援が必要な児童が安全に学校生活をおくれるよう、中部小学校の多目的トイレに簡易ベッド、北部小学校の北舎階段1～3階2系統に手摺を設置します。

スケジュール:令和5年10月発注、11月契約、令和6年1月完了

- (3) 建設から16年経ち、職員室の電話機に通話できない等の不具合が生じているため更新します。

スケジュール:【設計(令和5年度当初予算)】令和5年5月発注、6月契約、9月完了

【工事(令和5年度9月補正予算)】令和5年10月発注、11月契約、令和6年3月完了

3 補正予算の必要性

- (1)(2) 令和6年度入学予定の児童のため、令和5年度中に整備を完了する必要があります。
- (3) 現状不具合が生じているため、令和5年9月に設計が完了次第、至急工事を発注する必要があります。

4 主な執行予定経費

区 分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	中部小学校多目的トイレ改修工事	500千円	新規
	北部小学校北舎手摺設置工事	750千円	新規
	黒笹小学校職員室電話機取替工事	4,800千円	新規

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120124

小学校施設整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	03 学校建設費			
小 事業名		中学校施設整備事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
591,200 千円		2,737 千円		593,937 千円		0.5 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,737 千円	

補正予算の説明

1 事業名

南中学校消耗品及び備品調達事業

2 概要

大規模改修工事に伴い、普通教室2部屋を新設するため、また美術室の全面改修を行うため、机や椅子等の消耗品及び備品を調達します。

スケジュール:令和5年10月発注、10月契約、令和6年3月納品完了

3 補正予算の必要性

令和6年3月工事完了後、4月利用開始の教室で使用する物品で、3月中に納入する必要があるため、9月補正で予算が必要です。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
消耗品費	南中学校消耗品費	516千円	
備品購入費	南中学校備品購入費	2,221千円	

5 その他(概要図等)

南中学校大規模改修(2期)工事概要

老朽化した学校の施設、設備を大規模に改修することにより、施設の長寿命化を図り、学校環境を良好なものにします。2期工事では、特別教室棟と技術科棟と武道場を改修し、特別教室棟の増築を行います。

スケジュール:令和5年4月発注、5月契約、着手、令和6年9月完了

《年次計画》

年度	実施設計・工事監理	改修工事
令和3年度	実施設計(管理棟・特別教室棟(トイレ)・EV棟増築・渡り廊下)	
令和4年度	実施設計(特別教室棟増築共・技術科棟・武道場)	管理棟・特別教室棟(トイレ)・EV棟増築・渡り廊下
	工事監理(管理棟・特別教室棟(トイレ)・EV棟増築・渡り廊下)	
令和5年度	工事監理(特別教室棟増築共・技術科棟・武道場)	特別教室棟増築共・技術科棟・武道場
令和6年度	実施設計(屋内運動場・プール・弓道場・外構)	
令和7年度	工事監理(屋内運動場・プール・弓道場・外構)	屋内運動場・プール・弓道場・外構

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

120139

中学校施設整備事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 家庭教育費		
小 事業名		家庭教育地域活動推進事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 家庭教育					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
14,338 千円		0 千円	14,338 千円	0.0 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

放課後子ども教室運営業務委託事業【債務負担行為】

2 概要

子どもたちに関わる重大事件の続発など、青少年の問題行動の深刻化や地域や家庭の教育力の低下等の緊急的課題に対応し、安全で安心して子どもが育まれる環境を整備することにより、①地域の大人や異年齢の子どもとの交流を通じて子どもの社会性、規範意識、自主性、創造性等を育むこと②多くの大人の参画を得ることで、地域の教育力の向上を図ること③家庭の経済力等にかかわらず、意欲のある子どもたちに学習機会を提供することを目的として放課後子ども教室を開所します。

令和5年度は試行として、北部、天王小学校の2校で実施し、令和6年度に全校に拡大して実施します。

3 補正予算の必要性

令和6年4月から事業実施に向けて、令和5年10月から12月に事業者を選定するためのプロポーザルを実施する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	【債務負担行為】放課後子ども教室運営業務委託 (令和6年度から令和8年度まで) 内訳) 令和6年度 46,585千円 令和7年度 46,585千円 令和8年度 46,585千円	(139,755千円)	拡充

5 その他(概要図等)

(1) 全小学校で実施

①令和6年度から全小学校に拡大します。

②増設する6小学校は、待機児童がないため、1週間あたり2日又は3日、2週間で5日実施します。

(2) 登録定員

①児童数に合わせ、学校ごとに50人から100人の登録定員とします。

(3) スポーツ強化期間を設置

①課外活動廃止に伴い、子どもの体力低下問題へのアプローチとして、スポーツ強化期間を設け、1種目につき10回を1セットとし、2種目(全20回)実施します。

②強化期間中は通年利用枠とは別に児童50人を追加募集して活動します。

作成課【教育部 学校教育課】

事務事業番号

110204

家庭教育地域活動推進事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 歴史民俗資料館費		
小 事業名		資料館施設管理事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 文化・芸術					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
21,746 千円		1,300 千円	23,046 千円	6.0 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	1,300 千円

補正予算の説明

1 事業名

資料館空調機器更新事業

2 概要

資料館本館1階及び2階の空調機器を更新します。

3 補正予算の必要性

現在の資料館空調機器は、1階と2階ともに平成11年度に更新したもので、設置から25年近く経過しており、既に在庫が無い部品も多くあります。令和5年3月に2階系統が故障したため、6月補正にて修繕を行い、稼働するようになったものの、夏季企画展開始直後に別の故障が発生、交換すべき部品の在庫が既になく、修理不能と判定されたため、現在は据え置き型のエアコンを仮設置しています。

仮設のエアコンにより、観覧はできるようになったものの、温湿度の変化が大きく、資料にとって好ましい環境とは言えず、美術品などの展示は難しい状況となっています。1階系統についても、既に部品がなく、故障した場合は、今回と同様の事態となることが予想されます。

収蔵資料の中には、市民などから預かっている貴重な美術品や歴史資料も多く、資料や観覧者の安全性と快適性を確保するためにも、本館全体の空調機器を更新する必要があります。

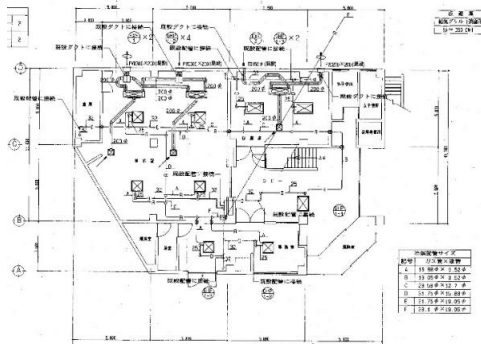
4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	資料館空調機器更新工事設計業務委託	1,300千円	新規

5 その他(概要図等)

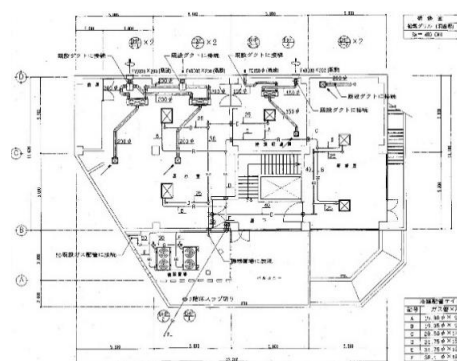
1階平面図

(空調機器配置図)



2階平面図

(空調機器配置図)



※更新工事については、今年度の補正もしくは次年度の当初予算にて実施を予定

作成課【教育部 歴史民俗資料館】

事務事業番号

130212

資料館施設管理事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 生涯学習推進費		
小 事業名		図書館学習交流プラザ管理運営事業					
施策の体系		文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 生涯学習					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
139,393 千円		0 千円	139,393 千円	0.0 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

補正予算の説明

1 事業名

図書館学習交流プラザ管理運営事業(図書館窓口等運營業務委託)【債務負担行為】

2 概要

平成28年度のサンライズ開館時から図書館窓口等運營業務を委託しており、図書館窓口業務や資料整理業務など、図書館業務全般を委託することで、的確かつ円滑な図書館の管理運営を図ることができるため、令和6年度以降も継続して委託業務を実施します。

3 補正予算の必要性

令和6年4月1日から業務を履行するためには、令和6年4月より前に人員を確保しておく必要があることに加え、令和6年度から5か年の委託契約を締結するためには、9月補正で債務負担行為を設定する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	【債務負担行為】図書館窓口等運營業務委託(令和6年度～令和10年度)	(453,140千円)	
	内訳) 令和6年度 90,628千円		
	令和7年度 90,628千円		
	令和8年度 90,628千円		
	令和9年度 90,628千円		
令和10年度 90,628千円			

5 その他(概要図等)



中央図書館1階児童書コーナー



中央図書館2階一般書コーナー

作成課【教育部 生涯学習推進課】

事務事業番号

130114

図書館学習交流プラザ管理運営事業におけるSDGsの取組



主要施策補正予算説明書

款	10 教育費	項	07 学校給食費	目	01 給食センター費			
小 事業名		給食センター維持管理事業						
施策の体系		心豊かな子どもを育てよう						
		小中学校教育						
補正前予算額		今回補正額		補正後額		増加率		【重点施策】
125,180 千円		4,454 千円		129,634 千円		3.6 %		
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	4,454 千円	

補正予算の説明

1 事業名

トップライト等雨漏り修繕

(1) 概要

平成15年から使用しているトップライトや庇のコーキング材の経年劣化により、雨が降ると雨漏りや玄関付近の床から浸水が発生するため、修繕を行います。

(2) 補正予算の必要性

施設維持管理のため、早急に対処する必要があります。

(3) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
修繕費	トップライト等雨漏り修繕	2,499千円	新規

(4) その他(概要図等)

《学校給食センター外観》



《トップライトのコーキング劣化》



《壁を伝って床より浸水するロビー》



《玄関庇にあるダウンライトから滴る雨水》



R5.6.2撮影(台風2号)

2 事業名

シートシャッター取替修繕

(1) 概要

衛生管理上害虫等の侵入を防ぐため調理場内に設置しているセンサー付き電動シートシャッターから異音が発生しています。シートシャッターは平成15年に設置され、部品が廃番となり、制御盤の劣化も報告されているため、取替修繕を行います。

(2) 補正予算の必要性

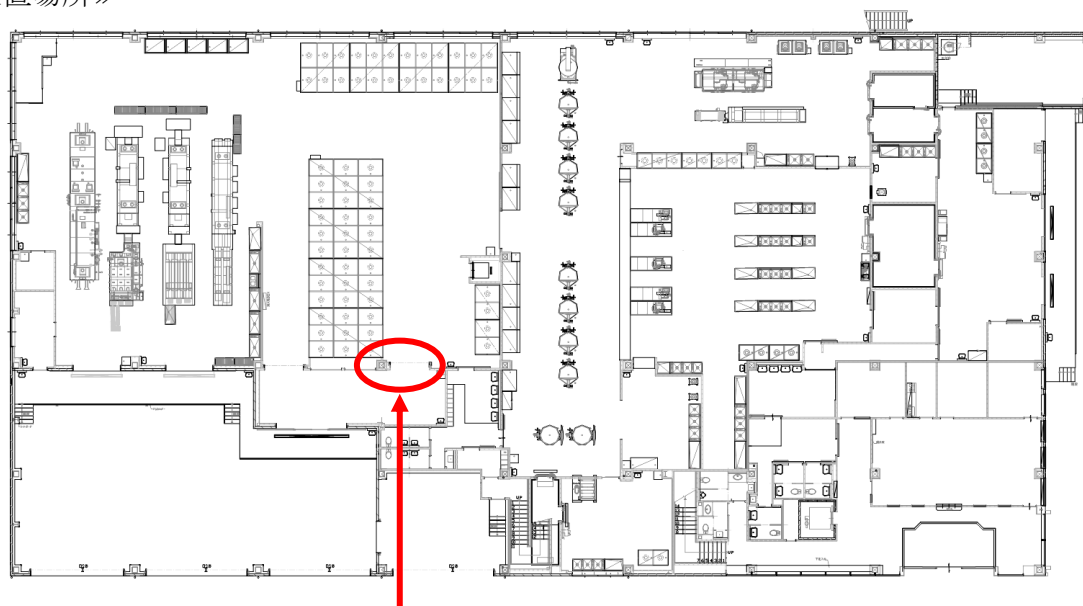
シートシャッターが使用できなくなると、害虫やほこりの侵入を防ぐことができず、衛生管理の観点から早急に対処する必要があります。

(3) 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
修繕費	シートシャッター取替修繕	1,955千円	新規

(4) その他(概要図等)

《設置場所》



作成課【教育部 学校給食センター】

事務事業番号

120142

給食センター維持管理事業におけるSDGsの取組



令和5年度9月補正予算 その他事業一覧

(単位：千円)

NO.	会計	款	項	目	小事業名称	補正 予算額	事業の概要	(主な事業の 予算)	課名称
1	1	02	01	06	財政調整基金等積立事務	1,122,000	①財政調整基金等積立金一般財源積立 ・地方財政法第7条に基づく、令和4 年度決算剰余金の2分の1以上の積立	1,122,000	財政課
2	1	02	01	11	電算システム管理運用事 業	0	【財源更生】 ①生活困窮者就労準備支援事業費補助 金 ・補助金充当による財源更正	(国庫支出金) 550 (一般財源) △ 550	デジタル化推進 室
3	1	03	01	05	国民健康保険特別会計繰 出事務	2,662	①国民健康保険特別会計繰出金 ・税総合システムの改修業務における 財源補てん分	2,662	保険健康課
4	1	03	01	06	介護保険特別会計繰出事 務	630	①介護保険特別会計 保険事業勘定操 出金 ・居宅介護福祉用具購入事業の不足分 及び令和4年度介護保険事業精算分	630	長寿介護課

2 国民健康保険特別会計

令和5年度9月補正予算 事業別一覧

会計 02 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

款	項	目	大	中	小	事業名	予算額	所属	主要施策 ページ
01	02	01	22	01	12	国民健康保険賦課徴収事業	2,662	保険健康課	37
05	01	01	22	01	85	国民健康保険事業基金積立事務（国民健康保険特別会計）	75,000	保険健康課	38

主要施策補正予算説明書

款	01 総務費	項	02 徴収費	目	01 賦課徴収費		
小 事業名		国民健康保険税賦課徴収事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		地域医療					
補正前予算額		今回補正額	補正後額	増加率			
9,430 千円		2,662 千円	12,092 千円	28.2 %			
補正額の 財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,662 千円

補正予算の説明

1 事業名

税総合システム(産前産後保険料免除対応)改修

2 概要

子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援の観点から、全国一律の制度として、国保制度において出産する被保険者に係る産前産後相当分(4か月間)の均等割保険料及び所得割額を免除するための改修を実施します。

3 補正予算の必要性

令和6年1月から制度施行されることから、9月補正予算に計上する必要があります。

4 主な執行予定経費

区分	内容	事業費	備考
委託料	税総合システム改修業務委託	2,662千円	



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220112

国民健康保険税賦課徴収事業におけるSDGsの取組



NO.	会計	款	項	目	小事業名称	補正 予算額	事業の概要	(主な事業の 予算)	課名称
1	2	05	01	01	国民健康保険事業基金積立 事務（国民健康保険特別会 計）	75,000	①国民健康保険事業基金積立金一般財 源積立 ・地方財政法第7条に基づく、令和4 年度決算剰余金の2分の1以上の積立	75,000	保険健康課

3 介護保険特別会計

令和5年度9月補正予算 事業別一覧

会計 06 介護保険特別会計

(単位：千円)

款	項	目	大	中	小	事業名	予算額	所属	主要施策 ページ
02	01	01	21	03	19	居宅介護福祉用具購入事業	1,907	長寿介護課	41
05	01	01	21	03	82	介護給付費準備基金積立事務	41,196	長寿介護課	41
06	01	03	21	03	85	返還事務（介護保険特別会計）	56,884	長寿介護課	41
06	02	01	21	03	86	一般会計繰出事務（介護保険特別会計）	8,767	長寿介護課	41

NO.	会計	款	項	目	小事業名称	補正 予算額	事業の概要	(主な事業の 予算)	課名称
1	6	02	01	01	居宅介護福祉用具購入事業	1,907	①居宅介護福祉用具購入費 ・福祉用具購入者の増に伴う増額	1,907	長寿介護課
2	6	05	01	01	介護給付費準備基金積立事務	41,196	①介護給付費準備基金積立金一般財源積立 ・地方財政法第7条に基づく、令和4年度決算剰余金の2分の1以上の積立	41,196	長寿介護課
3	6	06	01	03	返還事務（介護保険特別会計）	56,884	①介護保険給付費及び地域支援事業費返還金 ・令和4年度介護保険給付費及び地域支援事業費の確定に伴う、国庫負担金及び県交付金の返還	56,884	長寿介護課
4	6	06	02	01	一般会計繰出事務（介護保険特別会計）	8,767	①一般会計繰出金 ・令和4年度介護給付費及び地域支援事業費の確定に伴う、一般会計繰入金の返還	8,767	長寿介護課